

日頃の教育に対する工夫、及び今後の教育に対する豊富

生物応用化学講座 教授 沖 昌也

コロナが蔓延し、講義スタイルも大きく変わり最初の頃は色々と戸惑っていた。誰もいない夜の講義室で、1人で携帯電話を使い講義の様子をビデオで撮り、初めて使う You Tube に動画をアップし、そのリンク先を web class に貼り、レポート提出や試験も web class を使って行うなど予想以上に時間を取られ大変な作業であった。しかし、You Tube の動画を確認する際に、自分の講義の様子を聞く方の立場になって客観的に評価できた点は良かったと思う。

また、1度作ってしまうといろいろと活用方法があり、便利であることも最近実感している。例えば私の担当する講義は継続的な内容であり、1回欠席すると次回以降内容を理解することが難しくなるため、講義動画を作成する前は、欠席した学生には個別に対応することも多かったが、今は web class に講義ビデオをアップし、コロナ陽性になって欠席した学生にも体調が回復してから講義ビデオを見てもらうことで欠席した分を理解してもらえるようになった。また、演習問題の解説に関しても、一度の説明ではなかなか理解してもらえず、質問に来る学生が多かったが、講義ビデオを作成してからはほとんど質問に来る学生がいなくなった。コロナ前は講義中に演習問題の解説にかなりの時間を費やしていたが、講義ビデオのおかげで大幅に時間が短縮され、その分講義内容に関して以前より深く説明出来るようになり、学生の理解が深まったことも良かった点である。更に、以前オンライン講義の際に作成した講義内容に関しても全て web class にアップしているので、講義で理解出来なかった内容に関して、その部分だけもう一度勉強し直すことが出来、試験前の勉強にも活用出来るので学生には評判が良いようである。

最近講義では触れないこの分野の背景や現状、より専門的な内容に関して「補足資料」として web class にアップしており、この分野に興味を持っている学生は見ていよう、どの分野で卒業研究をするか迷っている学生にとっては、進路決定の際の参考になっているのではないかと思う。

今後も、少しずつオンライン教材を増やして行って、学生の要望も聞きながら講義以外の時間で学生の理解が進むような努力をしていきたいと思う。